

酒は抜けている …と、思っていた

飲酒運転、逮捕

北海道で運転免許なしで、
仕事が続けられるでしょうか

旭川 午前7時 歓楽街で不自然な走行

パトロール中の警察官が気づき、

停止させ、職務質問

基準を超えるアルコール

酒気帯び運転の50歳の男を逮捕

どこでどれくらいの酒を飲んで運転したのか、裏づけ

2022/6/17(金) 15:03

17日午前7時半ごろ、旭川市4条通6丁目付近で、パトロール中の警察官が不自然な走行をしている乗用車に気づき、停止させました。

職務質問の際、運転の男に酒の臭いがすることに気づき、呼気検査すると、酒気帯び運転の基準を超えるアルコールが検出されたためその場で50歳の男を逮捕しました。

取り調べに対して男は「酒は抜けていると思っていた」などと話しているということです。

現場は旭川市中心部の歓楽街、通称“3・6街”の一角で、警察は、男がどこでどれくらいの酒を飲んで運転したのか、裏づけをすすめています。